

## ポップコーン調理機取扱説明書 (シター・ポップ 4 oz 型)

この度はポップコーン調理機をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用になる前必ずこの取扱説明書をお読み下さい。

### 取扱上のご注意

ポップコーン以外の調理にはご使用にならないで下さい。

タコ足配線によるご使用は避けて下さい。

調理中は釜の周囲が高温になりますので扉を閉めて絶対に手など入れないようにして下さい。

POWER スイッチ、KETTLE スイッチが「ON」になっている時は保温用ランプが点灯します。

その時釜のハンドル及びフタのつまみ以外は手を触れないようにして下さい。(火傷の原因になります。)

釜は取り外し清掃が可能です。が釜内部には電気部品が内蔵されている為水洗いは避けて下さい。

使用電源は100V - 15A以上のコンセントをご使用下さい。

### ご使用方法

POWER スイッチを「ON」にして下さい。保温用ランプが点灯します。

KETTLE スイッチを「ON」にして下さい。

釜に専用油を約30g (S 寸のタコ 1ヶ分)を入れて下さい。約4分～5分で調理適温になります。

釜のフタを開け生コーンをカップ 2/3 杯 (約 120g) 調味料スプーン (小) 1/2 杯 (約 5g) を投入します。釜のフタを閉めて下さい。

やがてコーンの弾ける音がして出来上がったポップコーンが釜から溢れ出てきます。

コーンの弾ける音がなくなったら出来上がりです。KETTLE スイッチを「OFF」にしてハンドルを回して釜内のポップコーンを出して下さい。

出来上がったポップコーンは、その都度釜から出して下さい。釜に入れたままにしますと焦げ付いてしまいますので注意して下さい。

2 回目以降は上記の順序を繰り返して下さい。

ポップコーンの弾けの悪いものや小さな奴は下部プレート穴からこぼれ落ち、下の引き出しに溜りますので捨てて下さい。

調理が終わりましたら、必ず KETTLE スイッチを「OFF」にして釜の長時間空焚きをしないようご注意ください。

ポップコーンの味、こくを増す場合は専用油の量を多くして下さい。また塩味は調味料の増減によって調節して下さい。

## 使用後のお手入れ方法

（お手入れの際には必ず電源プラグを抜いてから行って下さい。）

使用後すぐ釜の中に専用油をスプーン（小）1杯入れて下さい。釜全体になじませます。

約20分後釜全体が十分に冷めたのを確認されてからクッキングペーパー等で油分及び残りカスを拭き取って下さい。

釜の外側は始めにクッキングペーパー等で油分及び残りカス等を拭き取って下さい。

仕上げはタオル等でもう一度拭き取って下さい。

本体内部は食器洗剤等を布地に浸し軽く油分及び残りカス等の付着を拭き取って下さい。

仕上げはタオル等でもう一度拭き取って下さい。

釜内部には焦げ防止用のコーティングをしております。清掃の際は金属性のスポンジ、ブラシ等の

ご使用は避けて下さい。（焦げ防止用コーティングが剥離します。）

### 釜の取り外し方

釜から出ているジャバラの先の差し込みプラグゆっくりと下方へ抜いて下さい。

釜左方のストッパーピンを抜いて下さい。釜固定ピンを抜くと釜全体が外れます。

ガラスに当てないように取り外して下さい。

釜のお手入れ後はストッパーピン、釜固定ピン、差し込みプラグは確実に最後まで装着して下さい。